

介護予防事業に携わる専門職のための基礎研修会開催要領

1 目的

地域包括ケアシステムの構築に向けて、専門職は自立支援に向けた医療・介護サービスの提供や連携はもとより、住民が住み慣れた地域でいきいきと自立した生活を続けることができるよう、多職種並びに地域の住民と協働して地域づくりに取り組むことが求められている。

介護予防事業（地域支援事業）を効果的かつ効率的に展開していくためには、地域リハビリテーションの視点に基づき多職種連携を基にした、「口腔」「栄養」「運動」「社会参加」への一体的な取り組みが柱となる。

そのため、事業に携わる専門職の人材育成として、歯科医師、管理栄養士、リハビリ専門職等が、事業の目的や取組の方向性など基本的な事項についての共通認識を持った上で、更なる連携強化を図ることができるよう、各関係機関が連携し基礎研修会を開催することにより、専門職相互のスキルアップを図るとともに、広島市における介護予防への取組を効果的かつ加速度的に推進することを目的とする。

2 日時

令和元年9月1日（日） 10:30～16:00（開場 10:00）

3 場所

JMS アステールプラザ 中ホール （広島市中区加古町 4-17）

4 対象者（専門職については、広島二次医療圏で活動している者）

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、歯科医師、歯科衛生士（*受講される歯科医師が従事する歯科医院の歯科衛生士）、管理栄養士、行政職員等 500人

5 内容

時間	内容	講師
10:30～11:10（40分）	広島市の地域包括ケアシステム構築に向けたビジョン	広島市健康福祉局高齢福祉部地域包括ケア推進課 課長 片桐 清志 氏
11:10～11:25（15分）	広島県における地域リハビリテーション支援体制	広島県健康福祉局地域包括ケア・高齢者支援課 健康長寿グループ 主任 西川 香織 氏
11:25～12:10（45分）	自立支援に向けた介護予防ケアマネジメント	介護予防活動普及展開事業広島県アドバイザー 広島県地域包括ケア推進センター 次長 望月 マリ子 氏
12:10～13:20（70分）	昼休憩	
13:20～14:05（45分）	自立支援に向けた口腔ケアの必要性	広島市歯科医師会 理事 藤田 友昭 氏
14:05～14:50（45分）	自立支援に向けた栄養管理の必要性	広島県栄養士会 副会長 木村 要子 氏
14:50～15:00（10分）	休憩	
15:00～16:00（60分）	住民運営の通いの場「介護予防拠点」の効果及び専門職の役割	地域づくりによる介護予防推進支援事業に係る 広島県アドバイザー 今田 直樹 氏

6 共催

広島県

7 その他

本研修は、広島県地域リハビリテーション専門職等人材育成研修修了証の交付対象研修です。基礎研修会と専門研修会（基礎研修修了者が受講対象）の両方を受講された方は、申請により修了証が交付されます。ただし、開始15分以上遅れた場合や途中退室した場合、修了証の発行はできません。なお、15分以上遅れた場合でも、研修の受講は可能です。

専門研修会の日程や修了証の発行については、検索サイトで「広島県 地域リハビリテーション」と検索していただき、詳細を御覧ください。

【個人情報の取り扱いについて】

本研修会で得た個人情報については、本研修会及び広島県地域リハビリテーション専門職等人材育成研修修了証の交付要件の確認以外の目的で利用することはありません。